

令和4年度埼玉県学力状況調査結果

1 調査の概要（令和4年5月10日実施）（4年生～6年生対象）

埼玉県教育委員会は、平成17年度から学力・学習状況調査を実施してきましたが、平成27年度から内容を一新した「埼玉県学力・学習状況調査」を行っています。これは、子供たちが現在の実力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていくことを大切にしたいとの考えで行われているものです。以下結果概要をお知らせします。

2 埼玉県・本校の平均正答率と学力レベル及び昨年度からの伸び

		4年		5年		6年	
		国語	算数	国語	算数	国語	算数
埼玉県	平均正答率	62.1	63.0	56.2	63.0	63.8	59.8
	レベル平均	6-C	5-B	6-A	6-C	7-A	6-A
	前年からの伸び	-	-	0レベル	1レベル	3レベル	1レベル
狭山市	平均正答率	61.8	61.7	53.1	60.6	63.1	59.2
	レベル平均	6-C	5-B	6-B	6-C	7-B	6-A
	前年からの伸び	-	-	0レベル	2レベル	2レベル	2レベル
笹井小	平均正答率	58.3	63.3	55.8	61.4	67.6	62.8
	レベル平均	5-A	5-B	6-A	6-C	8-C	7-C
	前年からの伸び	-	-	-1レベル	1レベル	4レベル	3レベル

平均正答率をみると、5年生の国語は、市の平均を上回っているが伸び率が低い。

算数は4・5・6年とも市の平均を上回っている。特に6年生は、正答率・前年からの伸び率を見ると市・県平均を上回っている。



令和4年度全国学力学習状況調査結果

（令和4年4月19日実施）

R4 6年生	国語	算数	理科
全国平均正答率	65.6	63.2	63.3
埼玉県平均正答率	67	64	65
笹井小平均正答率	67	64	61

6年生の課題は、理科が全国よりおよそ2ポイント低くなっている。

国語、算数は、埼玉県平均正答率同様に、全国平均正答率を上回った。

調査の目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証しその改善を図ることです。

この趣旨に基づいて本校の結果をお知らせし、ご理解をいただき引き続き本校の教育活動にご協力とご支援をお願いいたします。

全国学力学習状況調査、埼玉県学力状況調査も測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部であることをご理解ください。